

Osaka Judo Therapist Association



社団法人
大阪府柔道整復師会

Vol.163 2009.5



OJTA Times

OSAKA JUDO THERAPIST ASSOCIATION

〒550-0004 大阪市西区靱本町3丁目10番3号 • TEL (06) 6444-4151 • http://www.osaka-jyusei.or.jp/ • E-mail:ojta@osaka-jyusei.or.jp



光明を見出す全国の模範となるリーダーシップを!!

阪本武司会長新執行部船出

- | | | | | | | | | | | |
|----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------|
| 布施 正朝
保険部理事 | 川口 靖夫
保険部理事 | 山田 豊
広報部部长 | 筧 健史
学術部部长 | 藤田 潤
学術部理事 | 長井 啓一
財務部部长 | 水田 英明
総務部部长 | 田中 義昭
柔道部部长 | 増井 英明
保険部理事 | 永野 秀信
総務部理事 | (後列右から) |
| 徳山 健司
保険部部长 | 徳久 輝明
副会長 | 安田 剛
副会長 | 阪本 武司
会長 | 寺本 欽弥
副会長 | 滝口 正記
監事 | 武田 眞二
監事 | (前列右から) | | | |

4月11日(土)午後3時より、大阪柔整会館5階大ホールにおいて、先の3月14日に執り行われた臨時(選挙)総会で当選した今期2期目となる阪本 武司会長の下、執行部としては初めての試みである、「役員・委員合同研修会」が開催された。

会議に先立ち、阪本会長の挨拶で、「1期目は座して死を待つよりも、打って出て活路を見出す方向に進んできた。2期目は会員の皆様方の笑顔が浮かぶ、一つの光を見出す、将来の夢を描ける、そういった柔道整復師会にしていきたい。」と、述べられ、2期目に対する並々ならぬ意気込みが感じられた。また「全国一の会員数を有する社団法人大阪府柔道整復師会は、新執行部も他府県の模範となるようリーダーシップを発揮し、各部各委員会が会員のために尽力してほしい。」と新執行部に対し、激励の言葉で締めくくった。

各部委員とも阪本会長の言葉を真摯に受け止め、一致団結して、激動の世の中を乗り切っていけるよう決意を新たにしました。理想とする将来を見据えた組織創りを目指していつてもらいたい。

その後、委嘱状交付。一人ひとり手渡し、各部ごとに写真撮影を行なった。

会議では2年間の活動内容について、活発な話し合いがなされた。

(広報 田川 豊彦)

会長就任挨拶

更なる安心・安全・信頼の確保をめざして



社団法人
大阪府柔道整復師会
会長 阪本 武司

3月14日の臨時総会におきまして、前期に引き続き歴史と伝統を誇る社団法人大阪府柔道整復師会の会長を務めさせていただくことになりました。

改めて身の引きしまる思いで、これからの2年間、新執行部一同力を合わせ、会員が自信と誇りを持てる業界づくりを構築していくため全身全霊を傾注していく所存です。

2年前の会長就任時、「座して死を待つのか、戦って活路を見いだすのか」という大きな選択に、「打って出て活路を見いだす」方向に大きく舵をとってまいりました。

4年制附属大阪府柔道整復師会専門学院の開設、附属診療所・整骨院の開設、日本柔道整復接骨医学会への全会員の加入、生涯学習・学術研鑽を目的とした実技シリーズ講座の開催、施術に係る療養費の受領委任に係る協定書及びその支給基準の厳守指導等、会員の皆様方のご理解とご協力の下、全力で取り組んでまいりました。しかしながら、業界を取り巻く環境の悪化が急速に著しいものとなり、会員の苦悩の増大

を何とか解消するべき施策を迅速に展開していく必要があります。

内部の最大課題といたしましては、平成19年度より、公益社団法人制度の認可基準に適合する事業計画や予算編成を実施してまいりましたが、今年度中に定款や諸規則を見直しの上、公益法人認定の申請を実現したいと考えています。

外部から会員を苦しめ、悩ませている諸問題については、社団法人としてのディフェンス面の強化に力を注ぐつもりであります。社団法人大阪府柔道整復師会は、保険部を中心に療養費適正化への徹底した指導等を推進してまいりましたが、更に会員が日々の施術の中で自信と誇りを持って仕事ができるよう取り組みを強化していきたいと考えています。保険に関する迅速で的確な情報の提供、研修会や指導の充実等により、会員を守り、支える体制を整備し、更なる安心・安全・信頼の確保を目指したいと考えています。

次に、業界にとつてのマイナス要因は極力排除していく方向で考えています。新聞等で報道された者に社団法人大阪府柔道整復師会会員は含まれておりませんが、社団法人大阪府柔道整復師会としては倫理高揚に基づき全力でディフェンスする一方、社団法人大阪府柔道整復師会が駆け込み寺になることは許されるものではありません。社会保険庁改革で近畿厚生局中

心に指導が強められる中、会員であっても或いは個人契約者であっても、不心得者は柔道整復師業界から去るべしと主張すべきであると思っています。

また、日整活動により柔道整復師の社会的地位向上に向けての取り組みを進めるとともに日本柔道整復接骨医学会の全会員加入を継続します。現在、社団法人大阪府柔道整復師会の会員は誰ひとり欠けることなく接骨医学会の会員であります。その会員証や履修証を診療所や待合に掲示するなどして、全会員が日々研鑽していることを広報し、市民、患者さんからの一層の信頼・安心を得て欲しいとも思っています。

更に、柔道整復師の国際的認知度の向上にも取り組みたいと考えています。柔道整復術は日本国内の伝統医療として発達し、保険制度の中で療養費として認められてまいりました。今後は、諸外国からも日本の生んだ優れた手技療法として認められていくことが、柔道整復術を確固たるものにし、柔道整復師を守ることに繋がると考えています。

来年の平成22年には、社団法人大阪府柔道整復師会が社団法人設立50周年という大きな節目の年を迎えます。先人の皆様方のご努力に心から感謝申し上げますと共に、2,000名超の日本一の会員数を誇る社団法人大阪府柔道整復師会が柔道整復の核となり、ますます進化、発展を成し遂げたいと考えています。

これからの2年間、新執行部は総力を挙げて、会員に喜んでいただける施策、会員が「ヨシ！」と奮起できるような施策を少しでも多くお届けできるように積極的に展開していく所存です。

会員の皆様方のご理解、ご協力、ご支援、よろしくお願いいたします。

理事就任挨拶

副会長 安田 剛



このたび平成20年度臨時総会におきましては、選出理事として信任を賜り、会員各位には心より御礼申し上げます。

また、平素は本会事業に多大なるご協力とご理解を賜り、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、柔道整復業界におきましては、昨今、数々の問題点が浮上しております。規制緩和と市場原理主義が導き出した結果が、柔道整復業界にも歪みを生じさせ、柔道整復師養成校は年々増え続け、平成21年4月現在97校となり、まさに柔道整復師過剰時代に突入し、特に都市部においては開設者が急増しているのが現状です。

日本経済が低迷しているなかで、平成元年には20兆円に満たなかった国民医療費は平成18年には33兆円を越え、医療費の抑制は高齢化の進むわが国において、避けることのできない大きな課題であります。現物給付化されている柔道整復療養費も平成18年に3212億円を示し、数字的にみれば、その国民的評価は日本の伝統医療として相応しいものと言えるものではないでしょうか。

しかしながら、業界では需要と供給のバランスが崩れ、他院との差別化の解釈を履き違え、過当競争による一部の無法者の逸脱した行為が業界全体の信頼性を失墜させております。

いま、柔道整復業界にとって、重要なことは日本の医療が目覚ましい進歩を遂げている時代に、柔道整復業界も日々進化し、先人が築きあげた古来のすばらしい柔整術に加え、柔道整復学としてより進化した次世代柔道整復を目指すことにより、国民にとって良質な医療を最も身近な存在で提供することです。

社団法人大阪府柔道整復師会は、会員の方の倫理観をさらに高め、真の差別化を図る事業を展開することが、柔道整復師のスキルアップにつながり、牽いては「府民のための地域医療の担い手」として活躍しつづけるものと確信しております。

医療・介護・福祉における提供者のみならず、保険者も財政難により、それぞれが喘ぎ苦しんでいる現状ですが、「国民のために柔道整復はどうあるべきか」を考え、会員の皆様に対して的確な情報提供を行います。

業界のリーダーである社団法人大阪府柔道整復師会会員の皆様方が「元氣と活力」を府民に発信していかねければなりません。

今後とも関係行政・保険者のご理解を賜り、また、会員各位のご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

副会長 寺本 欽弥



この度、副会長に就任いたしました寺本でございます。

前任期中は総務、学術、そして財務を担当させて頂きました。が会員の皆様には事業の執行に際しご理解とご協力を頂き誠に有難うございました。

特に新公益法人制度改革に伴います財務の会計処理につきましては、会計の一本化を図るために会員の皆様に大変ご協力頂きましたこと、重ねてお礼申し上げます。

さて私は本年度阪本会長の下、2期目の副会長としまして総務と学術を引き続き担当させて頂くことになりました。

総務につきましては、日本一の組織である社団法人大阪府柔道整復師会のさらなる組織強化と、事務など管理能力の向上に努め、新公益法人への移行を成功させるべく精一杯努力致します。そして共益事業として顧問弁護士によります無料法律相談会等を実施し会員の為の事業も積極的に行っていきたいと考えています。

学術につきましては前期に引き続きまして、参加しやすくと日々の業務に直結するような内容のセミナーを開催し、会員方がたの技術の向上と、府民の健康に役立ちますように事業を推進してまいりたいと思っております。また、本年度の大阪ブロック学会は初めて会館を離れ、大阪商工会議所にて開催いたしますので学生による発表など新しい形の学会を開催させていただきます。

今年度中に柔道整復師会会員は2000名を突破すると思われれます。しかしそれ以上に非社団柔道整復師の施術所は増加しています。その現象に比例して社会は厳しい目で柔整業界を見つめるようになって来ています。この場での詳しい言及は避けませんが、古くからこの道を生業としてきた私たちにとってはこの事実が問題であると考えます。私共柔道整復師会は、組織のすべてを結集しこのような逆境に充分耐えうるように自らを強化すべきと考えます。

今期もご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたしまして御挨拶とさせていただきます

副会長 徳久 輝明



公益社団法人の申請に向けて歩み出す重要な時期に、副会長の重責を担うこととなりました。

我が業界も『変化と継続』を常に共存させつつ活動することが必要であると考えます。この度の、公益法人改革によって『変化』は充分に起こって来ています。

例えば、公益社団法人は50%以上の公益事業の実施がもつとも高いハードルであります。新会計基準に基づき、会員の皆様のご協力により会計処理が円滑になりました。先に述べました50%以上の公益事業の維持は不可欠であり私としても、そのラインの維持・継続に尽力し、将来に向けて、柔道整復師会においての責務を果たしていくことが、『変化』の一つであります。

一方、『柔道整復師魂・柔道整復師の品格・見識ある議論と提言・見返りの無いボランティア精神』が過去からの『継続』するべきポイントであろうと思います。

私は、この点につきましては先人の意思を尊重し、守るべき所は守り、新しい息吹を吹き込み、時代の流れに則った社会貢献とは何かと言うことを阪本会長のキャプテンシップのもと、私なりに全力で支えながら、その真理を追求していきたいと思えます。

また、開院当初より携わってまいりました附

属診療所・整骨院の運営につきましても、今まで以上の成果をもたらし、会員の皆様や地域住民の皆様方の健康維持・増進及び会員・職員の皆様とご家族様の福利厚生面で有用に活用できるようにしていきたいです。

今後とも、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

保険部部长 徳山 健司



会員の皆様にはご健勝の事と拝察しお慶び申し上げます。

この度、選挙総会におきまして会員の皆様のご信任をいただき保険担当理事（部長）に就任する事となり、あらためて身の引き締まる思いでございます。前回、保険部長を拝命し早や2年、この間柔整業界は大きく変化を遂げてきてまいりました。マスコミ報道から始まり、社会保険庁の解体による協会けんぽへの審査会移行、近畿厚生局での指導・監査等、柔道整復師を取り巻く環境は厳しさを増し世間での注目度が大きくなりつつある現状において、柔道整復師が更に資質の向上を目指すのであれば対応していけない現況にあります。この厳しい現況の中、療養費の取り扱い、受領委任払いを堅持していくため、保険部として関係官庁・関係団体・保険者との協議を深め、社団との信頼関係を強固なものとし、会員の皆様に正確且つ迅速に情報提供する事が柔道整復師の資質の向上に繋がると確信しております。毎年、約5000名の柔道整復師が誕生してくる時代に突入り、国民の信頼を失墜することなく「受

領委任払い制度」を維持し、社団法人大阪府柔道整復師会の全会員が安心して地域医療に貢献していただけるよう精一杯努力してまいります。また、誇りを持てる柔整業界、社団組織を構築するためには会員の皆様のご理解、ご協力が必要不可欠です。今後ともご指導、ご鞭撻を頂戴することをお願いし就任のご挨拶とさせていただきます。

保険部理事 川口 靖夫



この度、会員の皆様のご信任をいただき保険担当理事として三期目を迎えることとなりました。心より感謝申し上げます。

柔道整復業界を取り巻く環境は以前にも増してさらに厳しい状況になっていくことは会員の皆様もご周知のことと思えます。

保険者の療養費支給申請書の内容に対して審査、患者照会など適正化を図る為に行われています。会員の皆様も適正化に対し十分な対応をしていただかなければ返戻、疑義の対象となりうる可能性があると思っております。

自主審査会、審査会研修会では審査委員、保険部委員と協力しデータの収集、返戻内容の検討などを行い、これまで以上に会員の皆様に情報提供や返戻相談などを受けてまいりたいと思っております。大切な一枚の療養費支給申請書の重さを痛感し、その申請書を守ることが私の使命であると思っております。

保険者への対応、会員の皆様の相談等に日々多忙を極めておりますが今後もより一層努力し

てまいりますので会員の皆様には宜しくご理解
とご協力のほどお願い申し上げます。

保険部理事 布施 正朝



平素は社団法人大阪府
柔道整復師会保険部に格
別なるご高配を承り誠に
ありがとうございます。
また3月の選挙総会にて
前期に引き続き保険担当

理事に就任させて頂くことになりました。現在
私達の柔道整復業界はいくつかの制度改革や社
会情勢により大変厳しい状況になってきており
ます。養成校乱立における柔道整復師の増加、
「開設者」と「施術管理者」との区分など色々あ
りますが、この状況を乗り切るには社団会員の
皆様方一人ひとりの意識改革を行うことで乗り
切れるものと思っております。「私たち柔道整
復師は、柔道整復術、柔道整骨医学を勉強したも
のとして医療を患者に施す！」昭和11年より行
われている受領委任払い制度、保険部と致しま
しては法の厳守、倫理の向上をめざし保険部業
務を遂行していく所存です。また対外的には各
保険者を始め業界関係者との信頼関係を今まで
以上に高め、会員であることに誇りをもてる社
団法人大阪府柔道整復師会を目指していきたい
と思っておりますので会員各位におかれまして
はご指導ご鞭撻を申し上げますとともにご支援ご
協力を申し上げ就任の挨拶とさせて頂きます。

保険部理事 増井 英明

この度、阪本会長の指名により、保険部担当



理事(介護・医事対策室)
に就任させて頂くことに
なりました。

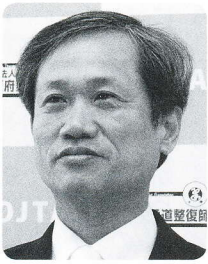
近年、少子高齢化・医
療制度の改革、同業者の
乱立と柔道整復師を取り
巻く環境は大変厳しい状況であるのは会員の皆
様も周知の事であります。

又、今期は社団法人大阪府柔道整復師会が公
益社団法人認定申請という大変重要な年でもあ
りますが、昨年より国の施策でもある特定高齢
者に対する介護予防事業が大阪市と委託契約が
出来ましたのも諸先輩の築き上げられた信用と
信頼があり、機能訓練指導員認定柔道整復師に
よる介護予防事業が実施出来る様になりました。

大阪府民への介護予防に貢献出来る様に機能
訓練指導員認定講習会並びに実務向上を図る事
業を実施してまいりたいと思えます。又、各市
町村への行政事業参画へも懸命に努めていく所
存でございます。

会員の皆様方には何卒ご指導・ご鞭撻の程よ
ろしくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせて頂
きます。

総務部部长 水田 英明



この度、阪本会長の指
名により前期に引き続き
総務部部长に就任させて
いただくことになりました。

2期目とはいえ、総務
部長という重責を承りましたこと誠に身が引き

締まる思いであります。

さて近年、養成校乱立による柔道整復師の急
増により、我われ柔整業界を取り巻く環境は依
然厳しい状況にあります。こういった状況の中、
昨年からマスコミ等の報道に拍車がかかってい
る中、総務部としまして、入会時の看板や施
術所の施設問題にも取り組み、もちろん既存の
会員にも襟を正してもらおう事により、これから
の社団法人大阪府柔道整復師会を守るため会員
を守るため、また、市民の皆様が安心・安全・
信頼をして頂く社団法人大阪府柔道整復師会に
なるための手だての一つになると、信じて執行
して行きたいと思っております。

また、来年は社団法人設立50周年となる節目
の年でもあり、公益法人化に向けての体制作り
の準備を行うため、これらの諸問題や諸事業に
も積極的に取り組みより一層魅力ある社団から
公益法人づくりに努めたいと考えております。

最後に、浅学非才の身ではありますが、「社
団法人大阪府柔道整復師会のため会員のために
何をすべきか」を常に念頭におき、総務部員と
力を合わせ全精力を傾注し勤めて参りたいと
思っておりますので、会員の皆様のご理解とご
協力を賜りますようお願い申し上げます。

総務部理事 永野 秀信



この度、阪本 武司会
長より総務担当理事に指
名頂き就任させていただきました
ことになりました。

総務部は社団法人大阪
府柔道整復師会総括の部
であると考えております。公益法人への変革の

時を迎え益々業務は多岐に渡り多忙な部署だと思えますが、水田 英明総務部部長の指導を仰ぎながら総務部員の皆様方と力を合わせ会務に邁進し、社団法人大阪府柔道整復師会益々の発展の為、又業界を取り巻く環境が厳しさを増す時代でありますのでお一人おひとりの会員の方がたの少しでもお役に立てるように頑張っております。

難局の時代に大役をお受けし、私のような浅学非才の者が執行部の一員となり会員の皆様方の為に果たして何が出来るのか、責任の重大さを痛感している毎日ではございますが、一生懸命勤めさせていただきますのでご指導ご鞭撻を御願ひ申し上げますと共に温かいご支援、ご協力の程とお力添えも賜ります様重ねて宜しく御願ひ申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

財務部部長 長井 啓二



ついこの前、テレビを見ていたら、社員の半数以上に身体の不自由な方を採用している会社の特集をやっていました。最初は、なんとなく眺めていたのですが、その会社の社長がお坊さんに教えてもらったという「究極の幸せとは、人に褒められること、人の役に立つこと、人に必要とされることですよ。」という言葉に、いつになく深い感銘を受け、減多にメモを取らない私にメモを取ったことがあります。この言葉の意味は、自己のためだけでなく、人のために汗をかくことで至高の幸せを感じることができるとい

う意味であり、何か不安になった時や、これから新しく事を始める時の心構えではないかと思えます。今期、私は財務部部長を仰せつかりました。浅学非才の私にとっては、大変な重責ではございますが、この言葉を私の「こころの糧」にして、会員から必要とされ、役に立ち、褒められる理事を目指して、誠心誠意努力して参りたいと思っております。

これまでの2年間、総務を担当させて頂き、多くの先生方と出会い、真の友、仲間ができたことは、私にとって大きな財産になりました。中でも、諸先輩方から社団法人大阪府柔道整復師会の沿革と歴史を学ばせて頂いたことで、先輩方の苦勞と情熱を知ることができ、改めて「柔道整復術」を正しく後世に伝承していくことの重要性を痛感致しております。諸問題山積し、厳しい時代ではありますが、皆様方と共に難局を乗り越えていきたいと思っておりますので、何卒ご指導ご協力を頂きますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

學術部部長 筧 健史



この度、阪本 武司会長より指名を頂き、前期に引き続き學術部部長を拝命致しました。身の引き締まる思いです。今期で3期

目の學術担当をさせて頂くことになりましたが、前期は近畿ブロックから大阪が独立し、大阪ブロックとして「学会」を単独で企画運営することになり、当初は大変苦慮した次第ですが、会員方の御協力のもと盛会に終了したことに対

し、厚く御礼申し上げます。本年は本会会館から会場を移し、大阪商工会議所にて8月に「第3回社団法人日本柔道整復師会大阪学会（今回事より大阪ブロック学会から名称変更）」が開催されます。現在肅々と準備を進めておりますので、多数の会員方の参加をお待ちしております。また昨年度、社団法人大阪府柔道整復師会会員全員が日本柔道整復接骨医学会に入会されたことは記憶に新しいですが、本年11月には、この大阪の地において日本柔道整復接骨医学会學術大会が開催されます。こちらへも、多数の会員方の参加をお待ちしております。

そして、会員の方がたや学生、研修生達の學術研鑽、スキルアップ、生涯学習を目的に、各種「學術講座」を今後も企画運営していきたいと思っております。会員の方がたの利便性を考慮した「ナイトセミナー」や、一般人を対象とした「府民講座」、そして最新の医学知識や治験例、医療情報だけでなく、医療倫理や一般教養に関する内容の講座も企画し、「モラル」や「医の原点」などについて再考していきたいと思っております。

現在、業界は混沌としておりますが、「教育」「研究」「臨床」を3本柱とした基礎をしっかりと固め、軸のぶれない業界作りに少しでもお役にたてるよう努力してまいりますので、今後とも会員の方がたには御指導、御鞭撻賜りますよう、宜しく御願ひ申し上げます。

學術部理事 藤田 潤

4期8年に亘り學術部員としてお手伝い申し上げておりましたが、この度、阪本 武司会長のご推挙により學術部理事に就任させて頂く



事となりました。さて、年々業界の厳しさが増す中、リーマンショック以降、新聞を賑わす記事は不景気一色の今日此の頃は。業界としてその直撃を受けるのは若干のタイムラグがあり、来年度以降が本番だと推測するところで、それに耐えるには本年より準備ができるか否かが問われると見据えています。今一度地に足をつけ、より高度なマネジメントが要求されることは否めません。そのためにはマーケティング力やコミュニケーション力等々は必須でしょう。しかし、それ以上に学や術の更なる研鑽が不可欠かつ要諦であることは医療従事者として論を待ちません。その器として本会には大阪学会、附属診療所、附属専門学院が存在しております。大阪学会においては旧態依然とした批判の場ではなく、純粹に学や術をシェアできる場となりつつあります。附属診療所においては、メディカルドクターと膝を交えたアクションラーニングの場としての側面もあり、また附属専門学院では異業種交流をも可能であるため、医療のみならず社会の趨勢を知り得る場でもあります。それらのアップデートも含め、会員方が渴望されるようなプランニングができればと考えております。現況を正確に認識し、アカデミックなシンクタンクの役割を担えるようインプットとアウトプットを反芻し、それがコア・コンピタンス(競合他社を圧倒的に上回るレベルの能力)となつて会員方のベネフィット(利益)に寄与できますよう微力ではありますが奮闘してまいる所存であります。何卒ご指導、ご鞭撻、またご協力賜わりますれば幸いです。よろしくお願

い申し上げます。
柔道部部长 田中 義昭
この度、阪本 武司会長の指名により前期に引き続き柔道部担当理事柔道部長に就任させていただくことになりました。
平成20年度は本会開催の少年・少女柔道大会、ブロック柔道大会など柔道の発展向上を目指すとともに少年・少女の健全育成柔道振興に多くの会員方のご協力を賜り、紙面をお借りいたしましたして厚く御礼申し上げます。
今、社団法人大阪府柔道整復師会は公益法人としての活動に重点をおいており、柔道部は豊能・堺・八尾・河南・三島の5つのブロック会主管で運営されております少年・少女柔道大会の活動支援を積極的に行っております。
また、府民健康づくり講座の中で、『健康やわら体操』を行い柔道への関心をより一層多くの府民の皆様が習得していただいたと感じました。
本会柔道部では全日本柔道連盟・西日本柔道連盟など各種団体と協力しながら活動をしていきたいと考えておりますので、会員の皆様方のご協力のほどよろしくお願いたします。



柔道部部长 田中 義昭

この度、阪本 武司会長の指名により前期に引き続き柔道部担当理事柔道部長に就任させていただくことになりました。
平成20年度は本会開催の少年・少女柔道大会、ブロック柔道大会など柔道の発展向上を目指すとともに少年・少女の健全育成柔道振興に多くの会員方のご協力を賜り、紙面をお借りいたしましたして厚く御礼申し上げます。
今、社団法人大阪府柔道整復師会は公益法人としての活動に重点をおいており、柔道部は豊能・堺・八尾・河南・三島の5つのブロック会主管で運営されております少年・少女柔道大会の活動支援を積極的に行っております。
また、府民健康づくり講座の中で、『健康やわら体操』を行い柔道への関心をより一層多くの府民の皆様が習得していただいたと感じました。
本会柔道部では全日本柔道連盟・西日本柔道連盟など各種団体と協力しながら活動をしていきたいと考えておりますので、会員の皆様方のご協力のほどよろしくお願いたします。

具体的にしますと、①社団法人大阪府柔道整復師会としての使命・意識・事業を正しく会員の皆様へ伝えること。②地域住民・関係団体・行政に対して、我々の社会的使命・責任・活動を明確に啓発していくこと。③その活動を記録として残し後世に伝えること。④柔道整復師会の発展に寄与すること。これを目的に活動していきます。
しかし、最近では整(接)骨院の乱立、相次ぐ不正問題、これは柔整療養費請求団体・個人請求と養成学校の乱立と無関係とは言い切れない。この大変な逆風状態の中で、会員皆さんが何を必要としているのか? 地域の皆さんに何を提供できるのか? 社会には何が貢献できるのか? そしてこの問題に組織として何を与えられるのか? 会員目線・患者目線を忘れずに、広報部として問題に対処して行きたい。
大阪府柔道整復師会は、附属専門学院・附属診療所・附属整骨院を通して、今まで以上に会員・地域住民・社会に様々な事業を展開していきます。それを「戦略的広報」として推進していきます。
本年は公益社団法人申請する大事な年です。その為の準備もしてきました。公益社団法人としての「新生」大阪府柔道整復師会にご期待ください。



この度、広報部長に就任いたしました。
広報部の仕事は、事業(公益事業・共益事業)を会の内外にアナウンスする事とその記録保管。

3月14日の選挙総会におきまして、会員皆様のご信任をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

広報部部长 山田 豊

監事 滝口 正記



再度監事に選出していただきありがとうございます。

厳しい社会情勢の中、会員を守るには地域府民の支持が不可欠です。その為には何を成すべきか、社団会員であることを堂々と名乗れるように事業内容を変えていかなくてはならないと考えております。

過去2年間で本会の財務状況は大きく変わりました。附属専門学院の設立運営に加え、診療所の設立運営等で余剰資金を公益事業として活用しております。本年度より年間収入に見合った支出に徹しなければ赤字になってしまいます。この2年間、事業内容を見直し、無駄な経費を無くすよう理事のみならずブロック長にも求めてきましたが、まだまだ道半ばです。昨年附属専門学院が専修学校に認定されたら、約2千万円の経費が節約出来ました。この様なことが二度と起らないように、財務状況だけでなく、業務の執行内容にも早めに監査して、会費の値上げにならないように務めてまいりますので、会員各位のご支持、ご協力をお願いします。

監事 武田 眞二



会員各位におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

近年我われ柔整業界においては、過去に例を見

ない柔整師養成校の乱立、それに伴い開業柔整師の異状増加、さまざまな問題に直面しています。

このままでは柔道整復師の未来は大変危惧されます。今現役で活躍されている柔道整復師すべてが団結し、我われ、職業を守っていくときではないでしょうか、そのためには社団会員すべてが一致団結しリーダーシップをとって行く時と思われれます。

我が社団法人大阪府柔道整復師会では全国でいち早く新公益法人法に則った組織改革を進めていき、またこれからの柔道整復師の優秀な人材育成にも努め4年制附属専門学院の学術研鑽、柔道整復師のレベルアップや医師からの指導も直接いただけるOJクリニクなど多方面にわたる事業を拡大してまいりました。

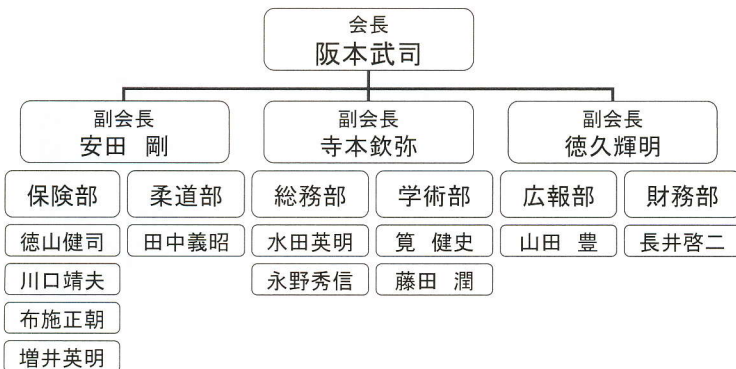
またこれから行われます新公益法人の認定認可のため定款改正、公益目的支出計画の作成、提出、各種計算書類の用意などこれからまだまだ内外に向けての準備が必要です。

今年には社団創立50周年と記念すべき年を迎え節目の年でもありまた未来に向かって進んでいかなければなりません。これらはすべて会員各位の理解と協力に支えられてはじめて行えるものと思っています。

浅学菲才ではありますが監事として公明正大に職務をおこなっていきたく思います。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

組織図



相談役

自平成21年4月1日～至平成23年3月31日

Table with 4 columns: ブロック, 氏名, ブロック, 氏名. Lists names of advisory roles across different blocks.

顧問

自平成21年4月1日～至平成23年3月31日

Table with 2 columns: Position (e.g., 大阪府知事, 大阪市長) and Name (e.g., 橋下 徹, 平松 邦夫).

部員委員名簿

自平成21年4月1日～至平成23年3月31日

Table with columns for department/committee name, member names, and their affiliations. Includes sections like 裁定審議委員会, 大阪柔整総合研究室, 総務部, etc.

審査委員名簿

自平成21年4月1日～至平成23年3月31日

Table with columns for committee name, member names, and their affiliations. Includes sections like 協会けんぽ自主審査委員会, 国保自主審査委員会, etc.

代議員・予備代議員名簿

自平成21年4月1日～至平成23年3月31日

Table with columns for block name, number of seats, representative names, and alternate representative names. Includes sections like 淀川, 三島, 豊能, etc.

(注) ◎ブロック会長○ブロック副会長

ブロック会長挨拶

淀川ブロック

米口 彰一



この度は、ブロック会長に就任し身の引き締まる思いでございます。

淀川ブロック会は淀川地区、東淀川地区の2地区から構成されたブロックです。当ブロック会は昭和26年に「淀川地区会」という名称で発足し、昭和54年には、「淀川支部」「三島支部」「豊能支部」に三分割され現在に至っております。ブロックに代々受け継がれてきた家庭的雰囲気の中、会員相互和気あいあいとした感が常にあり、新入会員も当初は緊張していても、直にブロックの雰囲気馴染んでいただいております。

世界的金融恐慌による経済の低迷に加えて、わが業界は多くの問題を抱えております。しかしながら、諸問題を受け入れるだけではなく、我われが業界を築きあげた先人がいて、それを受け継ぐ我われがいることを重く受け止め、明るくポジティブに、ブロックの伝統を守りつつ、この重責を努めさせて頂く所存です。

何卒ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

三島ブロック

木谷 博行



今年が三島ブロック創立30周年に当たることを、会長に就任して感慨深く思います。節目の年

に会長であることに些か戸惑いもありますが、柔道整復師への風当たりが強い社会状況の中で、いかにブロック会や地区会の運営を地域住民に密着させることができるかが、私たちがブロック会役員や地区会役員に課せられた使命だと考えています。非団体の柔道整復師の不始末の火の粉が社団法人大阪府柔道整復師会にも降りかかっている現状ですが、これを打開するの

は一にも二にも地域への密着・貢献以外にはありません。ブロック会や地区会の存在意義はそこにあります。今年度より三島ブロック会では4市1町での活動を重視して、各地区会での活動を中心とすることになりました。そうすることが社団法人大阪府柔道整復師会の生き残る道だということを、各会員にご理解いただいた結果です。幸いなことに各地区会とも、それぞれ独自の事業に取り組んでいます。ブロック会としては、それらの活動をサポートすることで、各地区会が更なる地域への密着・貢献を果たせるように支援するべきと考えています。三島ブロック会会員各位の真摯な思いを受け止め、今後の運営に役員一同総力を挙げて取り組む決意です。

豊能ブロック

時崎 二郎



このたび、ブロック会員の皆様方より力強いご支援とご協力を頂いて、豊能ブロック会長の大役を仰せつかることになりました。

豊能ブロックは今年で設立30周年を迎える節目の年でもあり、その重責に身の引き締まる思いでございます。業界を取り巻く環境は、年々厳しさを増していると言わなければなりま

せんが、日本柔道整復師会及び社団法人大阪府柔道整復師会の指導の下、豊能ブロック会員一同一致団結して諸行事に邁進して行く所存でございます。

豊能ブロック会では社会奉仕活動の一環として「柔道を通じて青少年の育成と少年柔道の発展」をスローガンに今年で第6回を数える少年柔道大会をはじめとし、豊中市主催の「豊中まつり」、箕面市主催の「箕面まつり」への参加や池田市主催「池田市健康まつり」への参加、年間十数回に及ぶ柔道、剣道、空手や少林寺拳法、サッカー等のスポーツ大会への健康相談員派遣事業を行っております。

私も皆様と共にこれら事業のますますの充実に一生懸命取り組み、ブロックの団結と発展に力を尽くして参る決意です。至らざる点多々あるうとは存じますが、皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。

福島ブロック

名山 隆



会員の皆様方におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。この度、3期6年に渡り、勤めてこられました増

井英明前ブロック会長に代わり、4月1日より福島ブロック会長に就任いたしました名山です。微力ではございますが、会員の皆様の、少しでもお役に立てばと思いい大任を引き受けさせて頂きました。不慣れな点も多くご迷惑を、おかけする事が多いかと思いますが、全力でブロック事業に取り組み、先輩方が構築されました、事業と共に一層地域に密着した公益性のあ

る事業を、ブロック役員・委員と共に企画、提案しながら一人でも多くの会員に参加して頂けるよう明るいブロックを目指して頑張つて行く所存でございます。又、近年厳しくなる柔道整復師業界の中で、会員に出来る事といえば、ブロックの組織を強化して行く事だともいえます。社団法人大阪府柔道整復師会との、繋ぎ役として努力していきますので、よろしくお願ひします。乱筆乱文ではございますが、就任の抱負ならびにご挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願ひします。

堀江ブロック

三島 明



この度、堀江ブロック会会長に就任しました、三島です。会員数60名程の小さなブロックではありますが、その重責

は就任以来ひしひしと感じております。大阪府は柔道整復師が多く、地域により差がありますが、整骨院の半数が個人請求・他団体という状況です。

患者さんにはもちろんその違いはわかりませんが、しかし、我われにはある意味差別化ということが必要だと思ひます。その差別化には、地域事業に参加し、かつ自分達柔道整復会の説明、アピールをすることが大事ではないでしょうか。当ブロックは、これからもスポーツ大会の救護や区民祭等での健康相談を積極的に行い、地域公益事業に参加協力するつもりです。

尚、ブロック活動の円滑化と発展に新役員一同精一杯努力します。それには会員皆様方の御協力が必要です。何卒よろしくお願ひします。

難波大手前ブロック 細川 泰由



この度2期4年勤めてこられた中野文武ブロック会長からの推薦・指名があり、微力ではありますが少しでもお役に立てればと思ひ、この大役を引き受けさせていただきます。

昨年度は公益ブロック事業として西成区民まつりへの参加が実現。地域の皆さんとの触れ合いを通じ、柔道整復師のPRに大成功をおさめました。次に社団法人大阪府柔道整復師会協力指導病院である辻外科リハビリテーション病院との研修会が開催され、医師との交流も活発となりました。

今期は地域に密着した既存の事業を引き継ぎ、さらに新たな充実した活動ができるよう努力して行きます。

難波大手前ブロックは50数年の歴史を誇り、現在在籍の幾人も会員がブロック会会長を勤めております。こういったベテランの諸会員のお力添えを頂き、若い次代を担う次期役員の育成にも努めて参りたいと思っております。

天満城東ブロック 井上 孝司



この度、天満城東ブロック会のブロック会会長を務めることになりました。井上でございます。ブロック会員の皆様のご支援、ご協力を頂き引き続いての2期目を迎えることになり身の引きしまる思ひでございます。

現在、天満城東ブロック会は160名を超える大所帯になり、北区・都島区・城東区・旭区・鶴見区の5区が各地区長を中心として積極的に活動していただいております。地域の公益事業・ブロック学術大会・協力指導病院との勉強会・地域スポーツ活動への参加・各地区の救護活動など、

いろいろなブロック事業を行っておりますが、一人でも多くの会員に参加して頂けるような充実した事業を目指して邁進していきたいと思っております。また、定例のブロック会におきましても会員に有益になる情報をいち早く会員方にお伝えできるように尽瘁する所存でございます。

最後になりましたが、天満城東ブロックがより一層発展しますように、新役員と共に努力いたしますので会員の皆様には、ご理解ご協力とご指導・ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。ブロック会会長就任の挨拶とさせていただきます。

北河内ブロック

藤森 厚志



このたび4月1日付で北河内ブロック会のブロック会会長に再任いただきました藤森でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

さて就任の抱負ですが、今期は社団法人大阪府柔道整復師会が公益法人認定取得に向けて申請をする大きな節目のときです。

2期4年ブロック会員の先生方の暖かいご理解とご協力をいただきましたが、今期はその集大成としてブロックとしても公益法人化に向けてのスムーズに移行できる体制作りが必要だと思ひます。それには更なる組織強化、そして既

存事業はもとより新しい公益事業の展開等、より一層ブロックの先生方のご協力が不可欠になってまいります。

ところが業界は依然、心無い柔整師の不祥事が続いておりますが、こういうときこそ我々社団法人大阪府柔道整復師会は自覚と誇りを持って事にあたらなければならぬと思います。一人の力は小さいですが、今こそその力を結集して大きなものにするときだと考えます。どうかブロック会員の先生方、先ずは定例ブロック会にご出席いただきますようにどうぞ宜しくお願い致します。

結びに、このような大事な時期に微力非才の身ではございますが、ブロック会長の重責を担いましたうえは鋭意専心、北河内ブロック発展のために精励いたす所存でございます。なにとぞ会員方のご理解並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。乱筆乱文ではございますが就任の抱負ならびにご挨拶とさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

京阪ブロック

清水 隆



4月より3期目の京阪ブロック会長に就任することになりました。今後もブロック事業の発展のために邁進していく所存でございます。

さて、私たち柔道整復師業界を取り巻く環境は依然として厳しい環境にあります。この状況を打開する為にも、柔道整復師会を公益法人とし、社会的地位を向上させていきたいと考えております。柔道整復師の公益法人獲得後、ブロッ

クの体制の変化があると予想されるので各市町村、その変化に対応していける様、役員育成にも力を注いでまいります。

また、今期には4年制の専門学院の学生が3年になり来年度には柔整業界に羽ばたいていきます。学生達の国家試験合格率100%目指して頑張り学業を研鑽して頂きたい。そして、その後輩の為に柔道整復師の地位向上、諸先輩方の残された學術の研鑽、業界の更なる発展を目指していきます。

最後になりましたが今期で2期目に入りました阪本新執行部とブロックのパイプ役となり、少しでも業界を良い方向に導いていきたいと思っておりますので皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

今里ブロック

後藤 壽典



この度、二期目の今里ブロックの会長に就任させていただきます。引き続き会長を引き継ぎ引き続き受けたのも、大変な事を引き受けたなど、責任の重さを日々感じています。

今里ブロックとしての活動は、前年度までの活動と同様に、柔道整復師の業務内容を広く一般の方々知って頂くための活動として、バレーボール、ソフトボール、運動会等の救護を中心に活動をしてゆき、ゲートボール大会では当ブロックが主催、選手として参加し、地域の方がたとの親交を深めて、柔道整復師をPRしてゆきたいと思っております。そして協力指導病院との勉強会では、医師との交流により、会員各位

の資質向上等を目指すなど、引き続き二期目のブロック会長を引き受ける限りは会員のために自分なりの活動をしてゆきたいと思っております。

ブロック活動がより一層発展していきますよう会員の方々の強いご支持ご援助を頂き、新役員一同、精一杯努力いたしますので何卒ご協力の程をよろしくお願いいたします。

東大阪ブロック

千原 久典



年々厳しくなる柔道整復師業界の現実の中で、我々東大阪ブロックでは、1市1ブロックの利を生かし東大阪で行われる

バレーボール大会協会、教育委員会主催、少年柔道大会、ソフトボールやわんぱく相撲、東大阪カップバスケットボール大会等への健康相談や救護活動、精神障害者施設訪問ケアへの健康相談活動をブロック会員の協力にて積極的に取り組み、柔道整復師の施術の必要性やスポーツ現場での緊急時の初期対応等を経て、知名度やイメージを高め柔道整復師が地域の人達にとってなくてはならない業になるよう日々努力し前進していきたいと思っております。

今年で第8回になるほねつぎカップ市民バレーボール大会も市民の皆様に着実に根付き「柔道整復師の方がたがいるので痛みの相談やテーピングを聞いてみたい」等いろいろ意見交換の場にもなり、楽しく充実した大会になるようブロック会員一丸となって取り組み、盛上げたいと考えます。

またブロック会員の富山 勝成市議会議員のお力添えでこれらの事業や地域活動も円滑に行

え、市民の皆様が安心して暮らせる東大阪を目指し一生懸命頑張っています。
 これから2年間少しでも会員や皆さんのお役に立てるようにブロック役員、力を合わせ頑張りたいと思います。

八尾ブロック

馬場 秀樹



この度、前期より引き続き2期目の八尾ブロック会長を務めさせていただくことになり責任の重さを感じております。前期は不慣れな為、数々のご迷惑をお掛けしましたが会員の皆様方のご協力のおかげをもちまして2年の会長責務を遂行させていただきましたこと深く感謝申し上げます。

さて私が前期2年間ブロック会長をさせていただいて感じたことはブロック会員の定例ブロック会への出席率は好調ではありますが、傲ることなく今以上に会員へ門戸を開くため、今期は改善策を検討し、より出席率の上がる、魅力のある定例ブロック会にしていきたいと思っています。毎月会員同士が顔を合わせ、保険部からの報告を聞いたり、分からないことを質問し、業界の情報交換をすることで会員同士の繋がりも深まりブロック事業にも良い影響が与えられると考えています。

また、引き続き八尾ブロック公益事業である「あなたの町の整骨院と健康の集い」、「青少年女性重別柔道大会」の開催、市民大会であるバスケットボール大会、柔道大会への救護活動を行い、大阪府柔道整復師会の柔道整復師”をアピールしていきたいと思えます。

今期は公益社団法人へ向けてブロックとしての形、方向性も変革する時期になることと予想されますが、1期目の貴重な経験をいかして今まで同様、ブロックの事業などはブロック会員で一致団結し成功させていきたいと思っております。

しかしながら私もまだまだ微力の為、ブロックの諸先輩会員方にはご指導、ご鞭撻いただきながら、新入会の会員方、若手の会員方の意見、要望も取り入れやすいブロックの環境を作っていけるよう努力していきたいと思っておりますので、どうぞご協力の程宜しくお願い致します。

天王寺ブロック

藤井 庸次



この度、ひきつづき二期目のブロック会長に再任されました藤井です。よろしくお願い致します。また旧役員のほぼ全員が留任して、協力していただける事になり厚くお礼申し上げます。

一昨年の就任以来永らく継続してきたブロック会運営に支障をきたさぬよう活動をしてきました。天王寺ブロック会は会員数が187名という大多数の会員で構成される今期、ブロック主体でのきめ細かい活動は困難でやはり主体は地区会にゆだね月々の集いや地区事業をお願いし、ブロックは総括的な行動で会運営を行おうと思っております。現在地区会では地域で開催される多くの行事への救護班の派遣活動を積極的に行われ区民から感謝されていますのでひきつづき活動を続けていただき、ブロック会としても公益性のある事業を主催し、地域振興を推進める様努力して参ります。また大多数の会員の

意思の疎通も大切で、会員相互の親睦の重要性も見逃すことのないよう集いの機会を作りたいと思っております。

社団法人大阪府柔道整復師会は公益法人改革により代議員会やブロック会を廃止する意向のようでありながら影響も大きく気がかりなのですが、意向に沿いながらも計画を実行していこうと思えますのでご協力のほどよろしくお願い致します。

住江ブロック

稲田 雅彦



住江ブロックは、20数年前より行政、各種団体、外郭団体との交流を推し進めてまいりました。各種団体から依頼されたボ

ランテニア救護活動。又社協、地域振興会、保健福祉センター、保健年金課、コミュニティ協会との交流。そして地域住民に信頼される柔道整復師としてブロックの会員方にはPTA役員、保護司、青指委員、体育厚生委員、子供会役員として現在も活動して頂いています。地域において一目おかれる団体、柔道整復師として継続してアピール出来ればと思っております。区民祭りへの参加協力や一昨年より子供会育成連合協議会の8事業に主催、共催事業として子供会役員の方と連携しながら事業を推し進めて参りました。ブロックの事業も社団法人大阪府柔道整復師会事業であると言う認識をもって柔道整復師の為の実のなる事業、地域、住民の為の事業を行なわなければならぬと思っております。今期、区民講座シリーズが実現出来る様企画段階中で現在コミュニティ協会と話し合いの場もついています。

社団法人大阪府柔道整復師会の会員である以上非会員との差別化を図る事が今求められている事と思われまます。柔道整復師が行政、地域・住民に信頼を得る為に何をすべきかを考え事業を進化させ展開し社団法人大阪府柔道整復師会と連絡を密に、費用対効果を考え見直すところは精査し行つていきます。

現在社会的批判を浴びそれに耐えています。が、地域住民の信頼を得る為に何を為すべきかブロックからの発信、社団法人大阪府柔道整復師会からの指南を受け、学術研鑽、品性、品格を向上せしめ、地域住民に信頼される柔道整復師として平成21年度住江ブロック会長の任務を全うしたいと考えています。今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。

堺ブロック

岩崎 雅文



このたび堺ブロックのブロック長をさせていただきました。だくことになりました。岩崎雅文です。世間は100年に一度と言われる大不況の波の真ただ中にあり、私たちの業界も今までにない様々な問題に直面しているところ。この様なときだからこそ先輩の会員の経験と知識、若い世代の行動力を併せ集結していくときだと考えています。当ブロックでは例年行われている柔道大会等の救護活動（健康相談）等を継続することはもちろんのこと、健康フェスタへの参加や介護事業（地域支援事業）への参入等、各地域の特徴を活かし、各地区事業としてこれまで通りの活動を継続推進していきたいと考えております。会員方がたのご

指導、ご鞭撻をいただきながら頑張つていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

河南ブロック

渡邊 清市



現在、河南ブロックは7市2町1村で5地区現在会員数131名の広範囲で組織されております。本年度は、一般社団法人より公益社団法人へと移行する申請が行われると思われまます。

その中で、河南ブロックといたしましてはまず地区事業の充実と会員間の信頼を基に公益事業を通じ年間約50件の救護活動等で府民への公益性と信頼性のある事業活動を行いたいと思っております。

ブロックの事業活動は、医療従事者としていかに地域に貢献できるかということ。その為には、本年度より事業活動部隊を構成致します。協力指導病院との研修会や険保研修会、救護活動と周年事業や少年少女柔道大会などを通じて会員個々の意識の向上を目的とし、組織改変へ移行しても各地区が機能できるブロックにしたいと思っております。

このような事業活動を進め成功していくには、会員の皆様方のご支援、ご協力が必要となり、一致団結していきたいと思ひますので宜しくお願ひ致します。

貝塚ブロック

西口 公啓

この度、ブロック会長の重職を仰せつかりました、西口 公啓でございます。我がブロック



は皆様御存知の通り、大阪府の南部に位置し岸和田市以南、和歌山県との境界の岬町までと非常に広範囲で秋には祭りで盛り

上がる大変人情味のあるのかな地域でございます。しかし近年そんな地域も他地域と同様、柔道整復師の増加により施術所が乱立しております。

昨年来同様、今年度も社団大阪の公益法人化を目指して地域医療貢献また公益性のある事業等をブロック一丸となつて協力をしてまいります。今後はブロック会員と他団体との明確なる差別化を図り、既存の会員が安心して生活していける、意見を本音で語れるブロック会にして行きたいと考えております。

最後になりましたが、会員の皆様方の益々の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。

和泉ブロック

池田 孝



この度和泉ブロックの会長を務めることになりました池田でございます。近年、我々柔道整復師をとりまく環境は厳しくなつてきておりますが、こういう時こそみんなで力を合わせて頑張つていけたらいいと考えております。

なにぶん若輩者で不慣れな所もあり、ご迷惑をお掛けする事も多々あると思ひますが一生懸命頑張つていく所存でございますので、ご指導ご鞭撻、またご協力の程、お願ひいたします。

整論

財務部部长 長井啓二

「日本の文化は恥の文化」

【責任】

私はドーベルマンという犬を飼っています。飼育には、相当な体力と覚悟を必要とする犬種ですが、一年前に縁があり、我が家へやって来たのです。当初は、毎日の散歩と夜の自転車ロードワークが5キロと、私の生活は一変し、飼い主としての責任を果たしているのか？不安な日々を過ごしていました。しかし、人間というものは、楽にも慣れますが、逆に苦しい事にも慣れるようで、今では、良きパートナーになりました。

責任を果たすという事は、簡単なようで、継続するのが本当に難しいものです。私の最も尊敬する阪神の金本選手は、世界記録達成時のインタビューに「自分の責任を果たしただけです」と答えていました。ほんまにカッコ良かったですね！実は、この世界記録も「責任」から生まれたものだったのです。

【現代日本の姿】

犬と自転車で走っていると、夜の街でよく見かけるのが信号無視。私は必ず守るのですが、目の前を歩行者、自転車から自動車までもが、平然と無視をして行くのです。「みんなやってるから」「誰も見てないから」という理由なのでしょうが、昔やったら「誰が見てなくても、お天道様がみている」「世間体・世間様」などと言われ、戒められたものです。小さな「ずる」を積み重ねることで、「やり得、逃げ得」といった自己中心的な考えに陥ってしまい、やがては、不正や隠匿、ひき逃げや食品偽装のような大事件にまで発展してくるのでしょうか。悲しいかな、これが現代日本の姿であります。

【恥を知る】

武士道とは、不正や卑劣な行動を禁じ、正義を遂行する精神であり、その帯刀は、武士の誇りと責任の象徴だったそうです。今でも海外では、「完全なるフェアプレーである」といった、高い評価を受けています。よく、「武士道とは、恥を知ることである」という言葉が耳にしますが、恥を恥と思わない者は、もはや武士ではないという意味もあるそうです。武士道の精神は、なにも武士だけに通じ

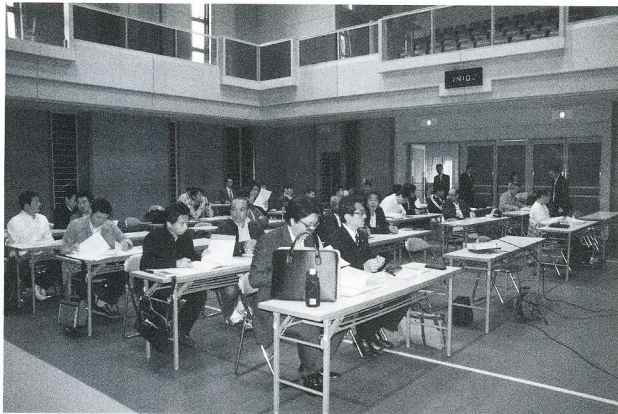
るものではなく、古くから私たち日本人の心に深く根付いていたものであり、現代の日本人が失いかけて「恥を知る心」だと思ふのは、私だけでしょうか？

【整論】

柔道整復師の柔道は、日本古来の柔術に端を発した伝統的な武道であり、そして、柔（やわら）の道である。「精力善用」「自他共栄」の精神は、武士道に通じるものであることは疑う余地もありません。また、「師」という字は「人に学問や技術を教え、人々の模範になる者」という意味であります。悠久の歴史を持ち、日本で唯一無二の民族医療である柔道整復術は、この「師」という立場の人間が行ってこそ、その真価が発揮されるものであり、私は信じています。厳しい経済状況とはいえ、世相に流されて、柔道整復術を「錬金術」に変え、理解し難い妙な看板を背負った輩には、柔道整復師を名乗る資格はありません。私たちは「師」であることに誇りを持ち、決して時代に流されることなく、日本の貴重な財産ともいえるこの柔道整復術を後世に伝えていくという大きな責任を果たしていかなくてはなりません。失いかけている日本人の心をもう一度取り戻して、柔道整復術を未来永劫守り続けていこうではありませんか。

ブロック会長・会計担当者会議

4月23日(木) 午後2時より大阪柔整会館5階大ホールにおいてブロック会長及び会計担当者会議が開催された。阪本 武司会長の挨拶に続き、はじめに長井 啓二財務部部长による平成21年度ブロック運営管理費・事業費の支給基準について説明があった。内容としては前年度会計基準との相違点。具体例で挙げると管理費においては、渉外費、地域事業振興費の項目追加および執行基準の注意点。事業費においては公衆衛生協力会協力事業の項目追加及び支給基準の変更点、又運動部費限度額の変更などであった。次に和田 旨生財務部員により各申請書等の書き方及び提出方法の、パワーポイントを使用して説明がおこなわれた。本年度は役員



改選の年でもあり、新しく就任された各ブロック会長・会計はそれぞれのブロック会に持ち帰り、報告が行われる。
(広報 池田 孝)

ブロック公益事業

八尾ブロック

第10回青少年女性別柔道大会

通信委員 瀬尾 譲二
2月22日(日) 八尾市総合体育館(武道場)にて「第10回青少年女性別柔道大会」が開催された。

寒さもまだ残る中、大会役員、委員、外部委員は早朝より集合し、大会準備に取り掛かった。準備の最中、ごくごくと参加者とその保護者たちが集まり始め、開場時間前には、開会を待ちきれない様子の沢山の選手たちが、それでも誘導委員の指示どおり開会まで行儀よく整列して待機していた。

そして午前9時、馬場 秀樹大会委員長の開会の辞により開会された。
来賓には谷畑 孝衆議院議員、松井 一郎大阪府会議員、田中 誠太八尾市長、平田 正司八尾市会議員、田中 義昭本会理事ほか、大勢を迎え、それぞれにご挨拶をいただいた。

そして今年も河内太鼓の演奏。力強い太鼓の演奏に、選手の表情に力が漲ってくるのがわかる。次に型の演舞である。幼い子どもたちの一生懸命な姿には見えて微笑ましいものを感じた。いよいよ試合開始である。大人顔負けの一本を決める選手、力が拮抗して思うように技をかけられない様子の選手、勝利して満面の笑顔の選手、負けて涙する選手、青少年とはいえ日々の練習の成果を存分に発揮して、大変すばらし

い感動的な試合が続いた。
決勝戦を迎えると、保護者の応援にも熱が入り、大変な盛り上がりを見せた。

全ての試合が終り、上位の選手たちには賞状とメダルが与えられ、大村明虎大会相談役の閉会宣言にて、「第10回青少年女性別柔道大会」は終了した。

今回は、森山 重雨大会実行委員長を始めとする大会委員による過去の反省点、改善案などの入念な打ち合わせにより大変スムーズに進行することができた。

八尾ブロックが誇る公益事業として記念すべき第10回を迎えたのであるが、今後もさらなる継続発展を目指して大会委員一同これからも努力していくように誓い解散した。

八尾柔道整復師会杯 青少年女性別柔道大会



2009.02.22

『国際グランプリ陸上大阪大会 2009』参加報告

救護対策室 小西 弘益

5月9日(土) IAAF (国際陸上競技連盟)主催の『国際グランプリ陸上大阪大会2009』兼第12回世界陸上競技選手権大会代表選手選考競技会(ドイツのベルリンで開催される陸上競技選手権大会)が大阪市長居陸上競技場で開催された。

本年も大阪市体育協会より協力依頼があり、メインスタンド入り口通路にて本会・救護対策室より森岡 利夫・小西 弘益の2名が参加、「痛み相談コーナー」「骨密度検査コーナー」を開設しました。

今年の国際グランプリ陸上は天候にも恵まれ、両コーナーに多くの方が訪れ、痛みの相談コーナーでは、主に腰部と下肢部の相談が多くあり、相談の内容・症状を詳しく聞き、適切にアドバイスをを行い、必要な方には医療機関に受診等の指示を行いました。



新入会者紹介

4月

三島/吹田・藤田 敬広・三島/茨木・前羽 宏樹・三島/高槻・山村 究
豊能/箕面・小阪 尚徳・京阪/寝屋川・小林 洋子・京阪/寝屋川・辻元 真一
京阪/枚方・中村 誠・八尾/八尾・植盛 勇・堺/堺西・北陽 秀樹
貝塚/岸和田・水口 純宏・貝塚/泉南・藤田 晃敏・和泉/泉大津・水野 論

5月

淀川/淀川・山内 康司・三島/吹田・土谷 浩之・三島/茨木・浅見 有祐
三島/高槻・島本 林 康彦・豊能/豊中・水谷 勇・豊能/箕面・伊東 舞
堀江/大正・田中 勝利・難・大/中央・井原 庄造・天・城/北・長嶺 文宣
今里/東成・徳山 相文・東大阪/布施 井上 善弘・住江/住之江・大西 康之
堺/堺・福島 昭二・堺/堺・渋谷 光男・堺/堺北・貞松 正剛
河南/河南南・金光 永満・貝塚/泉佐野・松本 圭介・貝塚/泉佐野・藤田 健児
和泉/和泉・道家 涼・和泉/和泉・吉口 和宏

計 報

貝塚ブロック/泉南地区
村田恒雄 会員

平成21年4月23日

には、薬石効なく逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。

広報部より

4月より広報部は留任が2名、新任が4名の新体制で始動致しました。

今期大阪柔整ニュースからOJTAタイムズへと表紙タイトルロゴに一新しましたのは、より充実した紙面作りに尽力する広報部一同の気持ちの表れとご理解ください。

さて、社団法人大阪府柔道整復師会は創立50周年という節目の年を迎えようとしています。また、公益法人認定申請が間近になってきました。新役員皆さんの創造力と牽引力で、新プロック会長と会員方がたの協力の下、日本一会員数を誇る公益社団法人としてその名にふさわしい社団法人大阪府柔道整復師会をめざしていただきたいと思えます。また、広報部としましては各部と連携を充にし、紙面の充実を図り、ホームページのコンテンツを豊かにし、会員の利便性の向上を追求していく所存であります。

今号プロック公益事業の紙面は、新型インフルエンザの影響で、各プロック行事がやむなく中止となったところが多くあり、各プロックからの投稿が少なくなっていることをご了承ください。

これからの2年間、会員各位のなご一層のご協力、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

広報部部長 山田 豊

池田 孝 黒田 邦男 常門 裕明
清田 幸伸 田川 豊彦 野村 和弘

「に偉大なご功績」 冥福をお祈りします^〆

阪本会長は、「思い起こせば、先生は昭和52年5月に38歳という若さで、大正14年の大阪柔道整復師会の設立から第10代目、昭和35年に社団法人大阪府柔道整復師会となつてから3人目の会長に就任されました。時あたかも、第一次石油ショックの影響が未ださめやらず、日本経済が大きく低迷していた時期でありました。このときに当たり先生は、亡き父君金城 孝政先生の教えに思いを巡らされ、先輩等の意見に耳を傾け、柔道整復師の本分に立ち返り、まず時代に相応しい社団組織づくりなど基礎固めから行うことが重要であるとの認識に立たれた」と話しこれは現在の柔道整復師を取り巻く環境においても先生の教えである柔道整復師の「本分に立ち返る」事を強く認識する必要があると。



金城 孝次 元会長遺影

また先生の取り組まれた事業について特筆すべき事業として「過去の記録を整理し、将来発展の土台とする目的で昭和55年9月に「大阪柔道六十年史」を刊行した際、その編集作業の過程で柔道整復術の先覚者各務 文献先生のお墓が大阪市夕陽丘浄春寺にて荒れたままになっていることを見つけ、その後、日本柔道整復師会等のお力添えにより修復されたことでもあります。浄春寺において社団法人大阪府柔道整復師会は、昭和56年から隔年ごとに各務先生と物故会員のご供養のための慰霊祭を行っているところでございます。」と金城先生のご功績を話され、「どうか金城先生におかれましては、泉下において、私達後輩の今後の活動を暖かくお見守り下さいますようお願い申し上げます」と語りかけた。

中山 太郎衆議院議員は、「先生は、選挙になると一貫して自由民主党の候補者を一本に絞って御推薦を頂き、団体を挙げて自由民主党にしていたいただいた先生のご功績は、自由民主党に席を置く議員は、どれほど先生のご功績を高く評価していたか存じておりますが、それと同時に大きなご支援をいただいた私どもは、先生のご逝去を心から残念に思っているしだいです。」と話された。

中山 泰秀衆議院議員は、親子3代のお付き合いで、14年前初出馬の折、故金城会長に泰柔会を設立して頂き「親子鷹で頑張り」と分厚い手で背中を押してくれた手のぬくもりを今でも感じています。と数々の思い出を話しかけられ、涙し別れを惜しまれた。

萩原 正日本柔道整復師会会長は、「昨年我が日本柔道整復師会の社団設立五十五周年式典にご案内状をお送りしましたところ、御病気の御



中山 泰秀 衆議院議員



中山 太郎 衆議院議員

「柔道整復師業界」 “深く哀悼の意を表し”



友人代表 柳 英治会員

連絡を頂きお顔を拝見する事が出来ず残念でした。必ずや、再起されるものと信じておりましたが、今日のお別れとなりましたことは誠に残念でございました」と別れを惜しまれた。

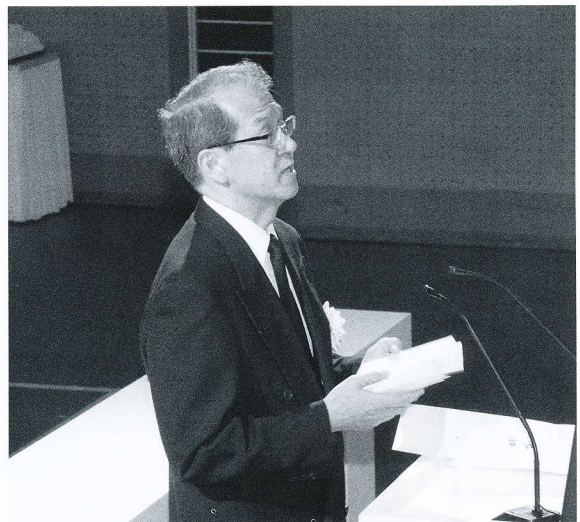
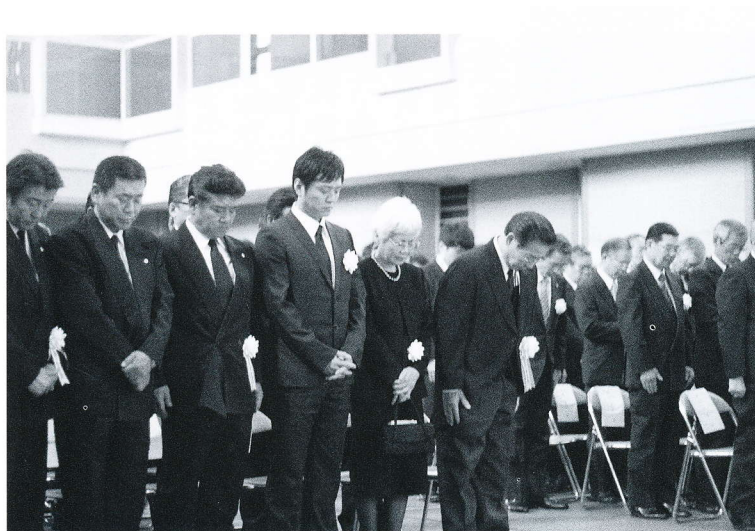
弔電は、大阪府知事橋下 徹様、大阪市長 平松 邦夫様等より披露された。

次に献花が実行委員長 阪本 武司会長、ご遺族、副実行委員長、自由民主党大阪府支部連合会、大阪府柔道整復師議員連盟、自民大阪市会柔道整復師振興議員連盟等の議員諸先生方、日本柔道整復師会萩原 正会長、日本柔道整復接骨医学会 信原 克哉名誉会長、関西医療学園専門学校 武田 秀孝理事長、行岡 整復専門学校 岡田 成賛整復学科長、各府県柔道整復師会関係者、友人、門下生一同、社団法人大阪府柔道整復師会会員等、事務局職員一同、生前の親交のあった多数の参列者により行われた。ご遺族は、最後の最後の方の献花まで見届けて故人との別れを惜しむ参列者に挨拶され、滞りなく会葬の儀が終了した。

(広報部 黒田 邦男)



萩原 正 日本柔道整復師会会長



金城柔道整骨院門下生代表 紫田 宗孝会員

故金城 孝次先生を偲ぶ会



弔辞を述べる阪本 武司会長

3月17日に70歳で亡くなられた社団法人大阪府柔道整復師会 元会長 金城 孝次先生の会葬が、5月9日午後3時より大阪市西区朝本町の大阪柔整会館5階大ホールにて営まれた。会葬としては、20年ぶりに執り行われ「故金城 孝次先生を偲ぶ会」と銘打たれた。

祭壇には、スーツ姿の凜凜しい故金城 元会長の遺影が飾られ、実行委員長 阪本 武司 会長、中山 太郎衆議院議員、中山 泰秀衆議院議員、日本柔道整復師会 萩原 正会長、友人代表 柳 英治会員、金城柔道整骨院門下生 代表 柴田 宗孝会員より弔辞が送られた。